



第 5 回
女たちの
一票一揆

女が変わる! 政治も 暮らしも 原発も!



● 時： 14時～17時 ● 所：衆議院第一議員会館 多目的ホール

地下鉄：永田町(1番出口から徒歩4分) 国会議事堂前(3番出口から徒歩7分) 溜池山王(8番出口から徒歩12分)

● 13時30分より入館証を配布します。



[内 容]

<第一部> 福島の子どもの未来

—原発事故被災者支援法を実行させるために— 満田夏花 (FoeJapan)
福島からの報告 武藤類子、黒田節子

<第二部> 政治にコミットし続ける女たち

巨人東電に異を唱えた双葉郡の過去と浜岡の今 東井怜
今、柏崎刈羽原発の地元では… 思いを形にするために」 小木曾茂子
「原発いらない人々」としての国政チャレンジから脱原発基本法まで 木村結

● 参加費：資料代として500円

● テーマカラーはショッキングピンクです ●

(ご注意) *男性には申し訳ないのですが、しばらく女性だけでやりたいという声が多く、メディアの方も女性でお願いしております。*申し込みは不要です。直接会場にお越しください。

■第6回 男性もご参加ください。11月28日(水) 13時から 松崎道幸さん(北海道深川病院内科部長)
「今、福島の子どもたちを守るために何をすべきか? —— 福島の子どもたちの最新甲状腺検査とチェルノブイリ、原発労働者のデータから」参議院議員会館講堂(変更の可能性あり) ■

代表世話人 泉かおり、谷田部裕子、木村結

● 問い合わせ：谷田部裕子(携帯：090-9201-3642) 木村結(携帯：090-6183-3061)